

礼拝出席者の方は、感染症予防を心がけ、以下のことに気を付けて、お出かけください。

1. 礼拝の前に

- ・健康状態は万全に（咳・微熱・倦怠感など風邪の症状があったら、お休みください。またお出かけ前に 検温し、37,5℃以上の場合、出席を控えてください。）
- ・ご自分のマスクをご用意ください。
- ・聖書と新聖歌はご自身で持参ください(求道者には貸出あり)。
- ・ご本人、同居のご家族に体調不良（発熱）がみられる場合や PCR 検査が必要と診断された場合、もしくは検査を受ける判断をされた場合は会堂での礼拝出席をひかえてください。
- ・風邪等病名が明確でコロナでないと診断された場合は、体調が完治後、来会可能となります。
- ・陽性と診断された場合、診断後 2 週間は来会をお控えください。
- ・発熱時、医師より経過観察が必要と診断された場合は、解熱後 48 時間経過後、来会可能となります。

2. 教会にいらしたら

- ・出席表には受付奉仕者が記入します。
- ・来会中の会話はつねに控えめに。対面および握手は厳禁です！ 連絡事項のみ 1～2 メートルの距離を置いて行ってください。

3. 礼拝について

人数制限

- ・会堂での礼拝は第 1, 第 2 共に各 50 名制限になります。定員オーバーとなる場合は、会堂以外の場所（2 階席など）への移動をお願いすることがあります。

礼拝前

- ・椅子、手すり、ドア口など消毒していますが、感染予防に気をつけてください。
- ・1F・2F に入室の際は、消毒液をご利用ください。またトイレ使用後も、ロビーのアルコールで消毒を改めて行ってください。
- ・礼拝堂の座席は、「密集」「密接」にならないよう指定された座席にお座りください。

礼拝中

- ・換気のために、自動強制換気システム・ドアオープンとしています。
- ・礼拝中も常時マスク着用です。また「小音」での賛美・唱和をお願いします。

礼拝後

- ・礼拝後、混み合わないよう、退堂は司会者の指示に沿って分散してお願いします。
- ・礼拝後挨拶は会釈程度とし、できるだけ電話・メールに託して、後ほどゆっくりと。
立ち話は、相手への気遣いとして、感染リスクが高くなるので、控えてください。
- ・会計担当者、週報発送奉仕者など奉仕者の方は、マスク着用で、会話は最小限で。
清掃奉仕は、ビニール手袋着用、アルコール消毒を行ってください。

4. 帰宅してから

- ・発症が疑われる場合、すぐに保健所に相談し、教会にもご連絡を。
- ・ご自分やご家族、また職場や学校で感染が発生したら、教会にすぐご連絡ください(牧師判断で匿名とします)。
- ・感染者やその家族、また医療や介護従事者、またコロナ禍で生活や仕事に困難を覚える方々のためにお祈り下さい。

※緊急時(感染及びクラスター発生時等)の安否確認の担当は、大規模災害対策マニュアルに準ずる。